

## 【2学期始業式 挨拶】

背筋を伸ばして挨拶しましょう。おはようございます。皆さん、なんだか大きくなりましたね。

29日間の夏休みが終わりました。いいお休みが過ごせましたか？ まず、この夏休み中にあったことから3つ、お話したいと思います。

1つ目。（賞状額を提示）7月29日（土）、長野市のビッグハットで、長野県の「自然保護活動等功労者知事表彰（身の回りの自然を大事にした人たちへの表彰）」があり、「自然保護施策の推進に特に協力し、推進した者」として、天龍みどりの少年団が表彰されました。長年続けている「ブッポウソウの保護活動」などを、認めていただいたのだと思います。団長のSさんが、皆さんの代表で、賞状を頂いてきてくれました。

2つ目。（賞状を提示）8月3日（木）、駒ヶ根文化会館で、長野県合唱大会 兼 NHK全国学校合唱コンクール 南信Bブロック大会がありました。3～6年生の皆さんが、「たからもの」を発表してくれました。細かなところまで気を配って、何度も練習してきた曲です。本番ではトップバッターで、練習の成果を堂々と発表することができました。では、児童会長のAさんに代表として、賞状をお渡しします。

### ※賞状伝達※

天龍小学校は「優良賞」をいただくことができました。審査員の先生からは、次のようなお褒めの言葉をいただきました。

「とても明るく透明感のある歌声で、ユニゾンが輝いています。『きらきら』しています。曲の流れもとてもよく、引き込まれる演奏です。」

「たいへん丁寧な演奏で好感が持てました。発声も素直で無理なくできていますね。ハーモニーもきれいでした。」

「みんなが心をつなげて声をそろえて歌っている姿がとてもステキでした。まとまりのある合唱になっていました。キラキラした声でしたね。これからもずっと歌い続けてください。」

2学期には郡音もあります。また、みんなの力を合わせて、取り組んでいきましょう。

3つ目。もう知っている人も多いと思います。1年生のTさんが、おうちの事情で、夏休み中にお隣の天下条小学校へ転校しました。今年たったひと

りの1年生で、全校の皆さんが関わり、大事にしてきてくれたことを、改めて感謝します。Tさんが、元気で幸せに生活していつてくれることを、皆さんと一緒に願いたいと思います。

先程、5年生のNさん、3年生のHさん、2年生のKさんが、2学期の決意（がんばりたいこと）を発表してくれました。3人とも、1学期にできたことやもう少し頑張りがたかったことをはっきりさせた上で、2学期のめあてを決めて言っていましたね。とても大事なことだなあと感心しました。

さて、ここで簡単なクイズを出します。（画用紙を提示）「一学期」を「二学期」にしてください。

※児童に答えてもらう※

そうですね。書き順はちょっと違いますが、「一」の少し上に気持ちを込めてもう一本棒をひくと「二」になりますね。このように、一学期と全く同じでなく、一学期につけた力の少し上にめあてを持って、「二学期」を過ごして欲しいと思います。少し上、が大事です。

例えば、「よく聴く」ことを更によくするためには、どんなことが考えられるでしょう。

※児童に答えてもらう※

そうですね。それでは、「しっかり伝える」については、どうですか。

※児童に答えてもらう※

なるほど。そうですね。このように、今より少しよくなるように、自分で考えてやっているといいですね。そのことが、皆さんがもうできていることを、さらにすばらしくする「鍵」だと、わたしは考えます。

天龍小学校の皆さんは、今のままでも十分すばらしいです。でも、さらに力をつけるためにどうしたらいいか、わたしも、先生方も一緒に考えながら、やっていきたいと思っています。

さあ、今日から、83日間の2学期が、始まります。

一学期の少し上のめあてに「チャレンジ」する二学期にしていきましょう。終わります。